

<有料／無料会員の方々からのアンケート結果>

(3/3)

2019年1月吉日依頼の集計

分母：有料会員約120名、無料会員約380名

せっかくご協力くださいましたので、それぞれ当方よりコメントを追記させていただきました。ご参考まで。

★以下は無料会員より。

Q1. ブログ又は本サイトにて提供されている情報内容について

Q2. アップデートメール配信について

Q3. アナタがイチバンお困りのことについて教えてください。

Q4. 今後、希望する内容があればご記入ください。(なければ未記入でOKです)

Q1. ブログ又は本サイトにて提供されている情報内容について

良い 16

どちらかといえば良い 1

どちらとも言えない 0

どちらかといえば悪い 0

悪い 0

Q2. アップデートメール配信について

良い 16

どちらかといえば良い 2

どちらとも言えない 0

どちらかといえば悪い 0

悪い 0

Q3. アナタがイチバンお困りのことについて教えてください。

・外国人技能実習生の監査という名目で**労基署**が入って通常監査を行う事。

最初の 10 分程度が実習生に関する質問で、残り 80 分程が実習生とは関係のない通常監査になる。(これからもっと機会は増えると思われ、来ることはどうしようもないので、上手にこなすことが求められるかと。ビシビシっとしておいて、ココは大丈夫な会社といった認識を担当官へ植え付けるのも定石です。)

・実習生との距離の置き方に悩んでいます。どこまで本人任せでいいのか、どこまで世話をすればいいのか。(こればかりは、会社の方針や、ご担当の方の性格や能力やキャパなどによって、また実習生一人一人によっても違いますので、ご自身の立ち回りをご自身なりに工夫いただくしかありません。)

・最も制度を悪用する者(社)が最も利を得て、真面目に取り組めば取り組むほど手間がかかること。(そのため、悪質ブローカーを見抜く目(当事者意識、当事者責任)を育てる活動を行っています。)

・同じ書類に対して名古屋事務所では指摘を受けないが高松事務所・松山支所では間違いだと指摘を受けることがある。各地方事務所ごとの対応に差がある。個人的には、各地方事務所の認定課は丁寧だが、指導課は横柄な人が多い。(どこでもどなたでも通る対応を心掛けるのみです。)

・正確な情報不足(正確な情報は、自身で探し求めて、自身で都度判断、確認する以外ありません。)

・複数の監理団体から受け入れている場合の技能実習計画の統一について。介護職種技能実習生や受け入れ企業への指導について。(チャットワークなどで聞いてみると、色々な方から答えていただけます。)

・監理事業所毎の帳簿の備付けについて、監理費管理簿等の内訳を、どこまで徹底して追わせればいいのか。(解体新書内では、今年の5月にある程度、共有されています。)

・悪質な監理団体並びに受け入れ企業が後を絶たないこと。しかし、今回

の三菱自動車など機構の本気度がうかがえて良かったと思います。(本気で悪質ブローカーの棲みにくい業界へとレベルアップに励んでいます。)

・今後の業界の流れ(誰もがそれぞれの経験則に沿った見通しでしか言えません。たれば話はあまり気にせず、目の前のことを丁寧に追いかけていけば、勝手に道は開けていきます。)

・近くに信頼できる講習施設がないこと。現在は関東圏。出来れば自前若しくは監理団体有志で立ち上げたい。日本語教育に有効なメソッドをみつきたい。「特定技能」について具体的且つ詳細な情報を早く知りたい。(もろもろ頑張ってください!)

・技能実習制度がこれからどうなっていくのか分からないこと。(同上)

・4月からの外国人労働者の管理体制や、その他の詳細。(同上)

・おはようございます。〇〇で〇〇産業をやっております。現在、1〇〇名のベトナム技能実習生に就業いただき、日々〇〇加工に頑張っております。年2回、ベトナムの送り出し機関にて面接を行い、採用決定しているのですが、最近は、人数を調整するためのサクラではないか、と思われるような方も増えており、これからのベトナムで人材を確保できるのか、懸念を感じております。監理団体とは別の国の検討も進めようとは話をしておりますが、ミャンマー、カンボジアにしる、まだまだとの話も聞こえてきており、特定技能も先が見えない中、会社運営に必要な人材をこれからも安定的に確保できるのか、心配しているところです。(受入側と監理団体側にとってのそれぞれの選定基準があり、特に他国の送り出

しの機関機能的レベルは、ベトナムとは段違いに低いところばかりと思われ、この先、一緒に作っていく姿勢がとても大切だと思います。)

- ・実習関連法令の解釈について、具体的な例を挙げて欲しい。(解体新書専用サイトをご確認ください。)

- ・受け入れ企業のトップの目的と、招聘外国人エンジニアの目的と、入管法が、3方向に向いている。窓口雑用係のとして、むなしい。(少なくとも自社内での改善を試みるか、心が擦り切れないうちに、別に転職を図るかだと思われれます。)

- ・金銭面で苦勞をしているため帰国させる必要を想定している、出席状況の悪い学生への対応。(教育の一環と思われ、おそらくお互いの中にこそ答えがあらうかと思われれます。)

- ・技能実習制度・特定技能は登場人物が多く説明が難しいため、一般の人の認知が得にくい。自治体においても関心がある人と無い人とは、持っている情報の濃淡に大きな差がある。「関係無い」と思っている人がとても多く、話がしにくいし、進まない。関心を持っていても、ベースが「かわいそう」なので、彼らの未来を考えようという話になりにくい。また法令遵守は絶対であるが、法令違反をしたくないために「無いもの」として考え、触らぬ神にたたりなし方式をとる人が案外存在すること。話ができない(涙)(話ができない方、理解の姿勢がない方、法を無視する方、学ぼう良くして行こうという姿勢や考えのない方とは、根本的にお付き合いしない方が宜しいかと思われれます。また、監理指導の面で言えば、そう

いう方をいかにして教育していくかの問題です。)

Q4.今後、希望する内容があればご記入ください。(なければ未記入でOKです)

・今、**労基署やOTITからの監査**でこういうトコを突っ込まれすよ！といった内容があれば最高です。最近の旬は、長時間労働に関する企業対応ですかね？健康診断の2次検査での病院の就労可否や産業医の対応(衛生会議や巡回指導してるか?)などが聞かれやすい質問(お土産として持ち帰られる)かと。**産業医関係**はまだ整備できていない企業が多く、注意喚起して頂ければ幸いです。(すでに昨年春先より、解体新書内では様々な実地調査実例が詳細に渡り共有され続けています。)

・必殺!仕事人...冗談です。

・**海外の送り出し機関の情報**。海外の実習生としての評価。(送り出し機関は、時と共に信頼のおける担当者が転職転籍したり、途中で組織自体が腐っていったりと、特に人で変わるので、一概にお伝えしにくい現実があります。良い監理団体先の情報を求められる場合と同じですね。)

・特定技能開始に伴い、技能実習制度が廃止する方向性があること。特定技能と技能実習制度の取扱いについて。特定技能の支援機関について。(目の前の情報収集に励み続けて、玉石混合の見分け方を養ってください。)

・是非、ウズベキスタンへの訪問をお願いします。(行ける機会ありまし

たら。苦笑)

- ・無料でも、もう少し情報開示を！ (何の情報開示でしょうか?)
- ・早い段階で有料会員の申し込みが出来ず申し訳ない。色々と社の事情もありましてタイミングを逃してしまいました。近いうちに有料会員募集をまた再開して下さい。以上です。(ありがとうございます)
- ・たくさんの**本音の情報**、いつもありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。(同上)
- ・ブログも含めて、コンサルタントの皆様の貴重なご意見を日々拝見し、大変勉強させていただいております。引き続き、情報発信いただきたくよろしく願いいたします。(同上)
- ・**送り出し機関(各国)の現状**(補償金の徴取や・フォローアップを積極的に実施するか否か)など踏み込んだ内容の教授をお願いしたいと思えます。魑魅魍魎の世界なので、色んなケースを教えて頂ければ有り難いです。あまり愚痴的な内容は望みません。今後も期待しております。宜しく願い致します。(昨年も一部お伝えしておりましたし、今年も3月に視察報告予定です。愚痴はたまには言わせてください、元々それが始まりでしたので。笑)
- ・ぶっちゃけ現状がみえて、とても参考になります。(ありがとうございます)
- ・希望する内容ではないのですが…Facebook、メルマガと拝読しています。こちらでは**気づきにくい視点**でお話しくくださるので、**見方を広げるの**

に役に立っています。ありがとうございます。(同上)

以上